

生活介護

2016年3月8日現在

従業員数

管理者 1名 サービス管理責任者 1名
生活支援員 14名 生活支援員 1名（非常勤）
看護職員 1名

利用者の人数

身体障害者 17名（脳性マヒ17名・車いす17台）
知的障害者 8名 重複障害者（内）6名
計25名（男性17名・女性8名）
※グループホーム在籍 8名

【運営目標】

利用者、職員全員が一丸となって生活介護の行事を成功させます。

「みんなが一つになる」「自信を持って、確信をもって歩む」のテーマを実現します。

人間の尊厳と自立を大切に、利用者への「気配り・目配り・こころ配り」を大切に、安心して利用生活が送っていただけるよう利用者一人ひとりの適切な支援に努めます。

【日中活動目標】

1. 一日の始まりをラジオ体操からはじめ、利用者・スタッフともに体の緊張をほぐしてから作業に取り掛かり、事故防止につなげます。
2. 利用者様・スタッフとも、お互いを大切に思い、利用者様の声に耳を傾け、言葉遣いや態度に気をつけ過ごせるよう見守っていきます。
3. 利用者、個々の適正にあった支援が出来るよう個別支援計画をしっかりとて、情報を共有していきます。
4. 紙ちぎり・駄菓子ラッピング・内職仕事・街頭販売が利用者様の主な仕事です。作業や販売を通して就労意欲の向上につなげながら、重度の障害者があっても働くことの大切さを身につけます。
5. 利用者様・スタッフ共に「挨拶」「笑顔」「ありがとう」という心を大切に日々歩んでいきます。

【今後課題】

- ・生活介護は、車イスの方主体で現在17台の利用者様、8人の歩ける利用者様で部屋がいっぱいです。施設すべてを活用して安全で効率のよい作業が出来るよう発想の転換が必要です。
- ・日々の作業と共に作業所で行われる数々の行事や外出訓練に積極的に参加し、日常生活の変化を楽しみ、また日々の作業に意欲的に取り組めるようにします
- ・日常での生活を基本にスタッフ一同、全力を尽くし日々がんばっていきます。